



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社ダイセル
代表者名 代表取締役社長 小河 義美
(コード番号 4202 東証 プライム市場)
問合せ先 執行役員
事業支援本部副本部長 (兼)
事業支援本部 I R 広報グループ
リーダー 廣川 正彦
(TEL 03-6711-8121)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当に関し2022年6月22日開催予定の当社第156回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年5月12日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	18円00銭	16円00銭	16円00銭
配当金総額	5,322百万円	—	4,821百万円
効力発生日	2022年6月23日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、資産効率の最大化と最適資本構成の実現、資金調達力維持のための財務健全性確保、安定的かつ連結業績を反映した配当を総合的に勘案した、バランスのとれた利益配分を基本方針としております。

内部留保資金につきましては、新規事業展開および既存事業強化のための研究開発、設備の新・増設、効率化など、業容の拡大と高収益体質の強化のための投資に充当し、将来の事業発展を通じて、株主の皆様の利益向上に努めたいと存じます。

2021年3月期からの中期戦略「Accelerate 2025」におきましては、現行の1株当たり配当額を下限とし、配当と機動的な自己株式取得を合わせた各年度の株主還元性向40%以上を目標としております。

当期の期末配当につきましては、上記の方針に基づき普通配当を1株につき2円増配し、1株につき18円とさせていただくことを、2022年6月22日開催予定の当社第156回定時株主総会に付議いたします。

なお、2022年3月期には600万株、約50億円の自己株式取得を実施しており、株主還元性向は48.6%となります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期	16円00銭	18円00銭	34円00銭
前期実績 (2021年3月期)	16円00銭	16円00銭	32円00銭

以 上